



# 農作業メモ



**水 稻**  
吉田 義文  
指導販売部  
0969-22-1105

## ○田植え

3月下旬より田植えが始まります。苗は、田植えの5日前位から育苗ハウスのサイドビニールを下げて、外気に充分ならしましょう。(遅霜の場合は注意してください)

- ①田植えの適期は4月5日から15日です。
- ②植え付け本数は、坪当たり55～60株程度、1株の苗数は3～5本が標準となります。苗数が多くなると過繁茂の原因となり、倒伏や病害虫が発生しやすくなりますので注意しましょう。田植機の整備・調整は事前に必ず行ってください。
- ③植え付けの深さは活着や分けつ等に大きく影響しますので、2～3cmを目安としましょう。

## ○水管理

暖かい日中は浅水にしますが、活着するまでは朝晩冷え込むことがありますので、新しい根が出るまでは深水にしましょう。活着後は浅水管理で水温・地温の上昇を図り、分けつの促進に努めてください。

## ○病害虫防除

初期では、イネミズゾウムシや葉いもち病が防除の中心となります。田植え前に必ず箱施薬(Drオリゼ・パディート)を散布ムラがないように施用しましょう。1箱当たりの散布量は50gとなります。

移植後の活着を促進する為に、活着肥としての硫安(7kg/10a)を散布してください。

尚、作業省力の為にJAでは「ハイパーCDU」の使用も可能です。この場合は、田植時の箱苗に100gをムラなく散布してください。

除草剤は、田植え後5日から15日に散布し、その後は湛水状態を5日程度保ってください。水の掛け流しや、土の表面が見えるような場合は、除草の効果が落ちます。

浅水状態で土の表面が見える場合は秋起こし時に土の移動を行い均平にしましょう。

箱施薬や除草剤の使用方法は早期水稲耕種基準に記載しています。

## ※平成30年産早期玄米共同計算結果

12月26日に米共同計算委員会が開催され、以下の表のとおり精算金が決定されましたので、報告致します。

(特裁コシヒカリ 円/60kg 税込) (一般コシヒカリ 円/60kg 税込)

	概算金	精算金	農家手取	概算金	精算金	農家手取
1等	13,340	878	14,218	13,040	402	13,442
2等	12,680	897	13,577	12,380	421	12,801
3等	11,660	928	12,588	11,360	452	11,812

(一般わさもん 円/60kg 税込) (一般キヌヒカリ 円/60kg 税込)

	概算金	精算金	農家手取	概算金	精算金	農家手取
1等	11,960	710	12,670			
2等	11,300	730	12,030	11,300	539	11,839
3等						



# 3月の柑橘園管理



**果 樹**  
白石 一斗  
下島営農指導センター  
080-1729-1633

## 1. 家庭選別の徹底 (貯蔵中の管理)

例年に比べ平均気温が高く推移しています。年内から、果皮障害の発生が見られますので、出荷時には障害果の混入が無いよう注意しましょう。また、昼夜の庫内温度差が大きいと果実の結露が見られ、デコボンや清見ではヤケ果が発生しやすくなります。果実の状態を確認し、定期的に換気しましょう。

## 2. 河内晩柑の収穫基準

品 種	区 分	収穫時期	予 措
河内晩柑	適期採取	3/1～3/31	14日(3%)
	後期採取	4/1～4/30	7日(2%)
	木成り採取	5月以降	—

※河内晩柑では本格的な収穫期に入ります。収穫前には貯蔵病害の防除を徹底し、収穫に臨みましょう。

## 3. 病害虫防除

対象病害虫	品 種	農薬名	希釈倍数	備 考
かいよう病	温 州	ICボルドー66D	60倍	3月中旬(発芽前)
	中晩柑			3月中～下旬(発芽前)
ミカンハダニ	中晩柑	ハーベストオイル	80倍	3月中～下旬(発芽前)

※温州ミカンで12月にハーベストオイルを散布していない園では、発芽前に80倍で散布。

※例年より気温が高いため、発芽時期に注意をお願いします。

## 4. 施 肥

栽培タイプ	肥料名	品種名	施肥時期	10a 当たり
通常タイプ	熊本果樹肥料10-7-4 又は ひのくに果樹9-3-3	極早生温州	3月上旬	4袋
		ボンカン	3月上旬	5袋
	熊本デコボン8-3-3	清見・河内晩柑 甘夏・パール柑	3月上旬	4袋
		デコボン	3月上旬	3袋
省力タイプ	アグリロング28号	河内晩柑・清見・ 甘夏・パール柑 デコボン	3月上旬	5袋 5袋

## 5. 樹勢回復・着花対策

収穫が終わりましたら、チツソ系を3回程度葉面散布してください。その後、花が少ないと予想される園では花芽分化促進を目的に、リン酸系を3回程度葉面散布してください。

目的	薬 剤 名	希釈倍数	備 考
樹勢回復	尿素又は アミノジューシーN14 又は 神協スピリッツ	500倍	収穫後3回程度 集中散布
花芽分化 促進	ファーマメント又はジュー シーエース	500倍	樹勢回復後3回 程度散布



野菜



定植後の管理



野菜

宮内 勝幸

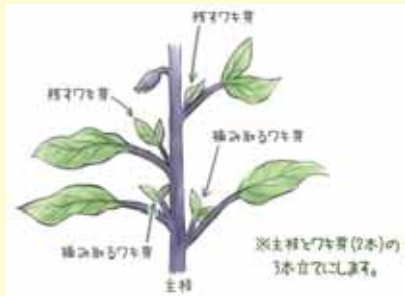
上島営農指導センター  
080-2751-6373

野菜の定植も終わり、順調に育ちはじめていると思いますが、これから主な作物の楽しみな収穫までの大切な管理方法などについてポイントを紹介いたします。

ナス

・わき芽摘み

定植後、生長し一番目の花（一番花）の下のわき芽を2本残して、その下わき芽は全部摘みとりましょう。



・支柱を立てます

風で倒れないよう支柱を立てましょう。結ぶ時はトマトと同じく、茎を支柱に数回ひもをねじりあそびをつけます。

・追肥

実が付き出してから、化成肥料を1本10g位まき、土よく混ぜましょう。

その後の追肥は生育の状況を見て通路わきにしましょう。

・収穫

開花後2週間くらいで収穫できます。

はじめはあまり大きくすると株が弱りますので、早目に収穫し、あとは好みの大きさになったら収穫しましょう。

花卉



金魚草主な病害虫防除について



花卉

竹川 慶剛

上島営農指導センター  
080-1729-1637

1) 害虫

1・アブラムシ

新芽や花穂に寄生し、生育を阻害したり排泄物によるすす病を誘発して品質を悪くします。また、CMVを媒介したモザイク病の発生要因となるので早期防除を徹底します。

防除方法…防虫ネットを使用します。ハウス周辺の雑草を取り除きます。

農薬名	希釈倍率	使用回数
アドマイヤーフロアブル	2000倍	5回以内
オルトラン水和剤	1000倍~1500倍	5回以内
モスピラン水溶剤	4000倍	5回以内

2・ヨトウムシ類

葉や茎、花蕾など食害します。2齢までは群生しているので早期に発見して防除します。3齢以降は分散して食害量も多くなり、薬剤への感受性も低下します。

防除方法…防虫ネットを使用します。ハウス周辺の雑草を取り除きます。

農薬名	希釈倍率	使用回数
アフアーム乳剤	1000倍	5回以内
コテツフロアブル	2000倍	2回以内
ノーモルト乳剤	2000倍	2回以内

3・スリップス類

葉や花卉を加害し、品質低下の原因となります。特に花に寄生した場合はカスリ状に発色不良を起こし、著しく商品価値を損ねます。

防除方法…防虫ネットを使用します。ハウス周辺の雑草を取り除きます。

粘着テープを使用します。

農薬名	希釈倍率	使用回数
スブラサイド乳剤40	1000倍	6回以内
スブラサイド水和剤	1000倍	6回以内
チェス水和剤	3000倍	4回以内

2) 病気

1・灰色かび病

花、茎、葉に発生します。花では水浸状、淡褐色～あめ色の小斑点が形成され、やがて花全体に病斑が拡がり、淡褐色に変色して仮死します。葉では暗緑色～灰緑色、水浸状、の病斑を生じ、乾くと淡褐色になる。茎では同様の病斑を生じ、病斑が茎を取り巻くと病斑より上部は萎凋、仮死します。多

湿時には羅病部に淡褐色、粉状の分子の集塊を豊富に生じる。防除方法…十分な換気をします。灌水はなるべく晴れた日に行います。

発病株は圃場外に処分します

農薬名	希釈倍数	使用回数
トップジンM水和剤	1500~2000倍	5回以内
ロブラール水和剤	1000~1500倍	8回以内
ゲッター水和剤	1000倍	5回以内

2・菌核病

主に茎の途中や地際部に発生し、羅病株は萎凋します。病勢が進むと茎の浸された部分が変色し、やがて白色の菌糸が生え、ネズミの糞状の菌核を生じます。また、茎の内部にも菌糸が充満し、菌核の形成が認められます。菌核の生前期間は1~2年あり、これが翌年の発生源となるので、発生株は放置せず、圃場外に持ち出して適正に処理します。比較的気温が低下した冬場に多く、換気不足や多湿条件が発生を助長します。

防除方法…十分な換気をします。灌水はなるべく晴れた日に行います。

農薬名	希釈倍数	使用回数
トップジンM水和剤	1500~2000倍	5回以内
ロブラール水和剤	1000~1500倍	8回以内
ポリバリン水和剤	1000倍	5回以内

3・茎腐病

地際部の茎に発生します。最初に日中の萎凋症状が観察されます。地際部の茎がくびれ、表面から褐白色に乾腐、やがて内部に褐色が及び株全体が枯死します。葉の黄化や根の腐敗はほとんど認められません。土壌伝染によって発生するので、定植前に土壌消毒を行っておきます。

防除方法・植え付け前の土壌消毒をきちんと行います。(バスマミド微粒剤)

農薬名	希釈倍数	使用回数
オーソサイド水和剤80	600倍	—
トップジンM水和剤	1500~2000倍	5回以内
ベンレート水和剤	2000倍~3000倍	6回以内

尚、農薬については金魚草での登録がありませんので、薬害には充分気をつけて使用してください。